

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for project name, policy system position, budget items, and fiscal year position. Includes details for '小貝川東部流域下水道維持管理参画事業'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about the project's background and funding.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for indicators (手段, 対象, 意図) and years (26-30年度). Includes data for '維持管理負担金の支払い' and '桜川市の実汚水量'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and costs for 26, 27, 28, 29, and 30 years. Includes sub-categories like '国庫支出金', '事業費計(A)', and '人件費'.

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 27 and 28 years. Includes categories like '11 需用費', '12 役務費', '13 委託料', and '19 負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for implementation content for 28, 29, and 30 years. Includes a note about recording content by year and a list of main activities.

事務事業名	小貝川東部流域下水道維持管理参画事業	事務事業No.	40702000126	所属課	下水道課
-------	--------------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成15年度に小貝川東部流域下水道が一部供用開始した時から、流域の構成市町村から県に対して、各市町村の計画汚水量に応じて維持管理負担金を毎年負担している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 県への維持管理負担金については計画汚水量で定められているが、現況と比べて差異が大きく今後協議会で検討すべき内容である。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 公共下水道の浄化センターの維持管理を行っている県へ市から負担金を支出することは、施策「下水道の整備」に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 汚水浄化のために浄化センターでの処理が必要であり、そのために維持管理を行っている県へ市から負担金を支出することは当然である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 県事業に対する負担金支出のため、成果を向上させる余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 県への負担金支出を止めた場合、汚水処理は市独自で行わなければならない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 現在の小貝川東部流域下水道の仕組みの中では、他に方法はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 県への維持管理負担金については計画汚水量で定められていたが、平成27年度中に協議し、平成28年度から流量の変動によって負担金額を定めることに改善された。また、5年ごとに単価の見直しを図ることになった。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 下水道使用者の下水道にかかる流量等により負担が伴うものであり、公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																													
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	県への維持管理負担金については計画汚水量で定められていたが、計画汚水量と実汚水量との差が広がり、実態に伴う見直しが必要であり、平成26年度に維持管理負担金の削減を要望。平成27年度中に総会・幹事会等で協議・決定し、平成28年度から流量の変動によって負担金額を定めることになった。また、5年ごとに単価の見直しを図ることになった。																														
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																														
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																														
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																														
		コスト																													
		削減	維持	増加																											
成果	向上																														
	維持		○																												
	低下																														
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																													
		成果優先度評価結果	⑥																												
		コスト削減優先度評価結果	②																												

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/> 確認